

## 2016年度CeFILインターンシップの運営実績まとめ

2016年10月27日  
NPO法人 CeFIL

### 1. インターンシップ提供／受け入れ（詳細はp.4の表-1、これまでの実績はp.5を参照）

- 25社から66テーマ(85名枠)を提示。 [※昨年度:29社、84テーマ(109名枠)]
- 応募・選考の結果16社で36名を受け入れ。

企業名		公開テーマ		受け入れ決定数					他大学名	(参考) 九経連 支援大学
		テーマ数	人数枠	筑波大	九州大	九工大	他大学	合計		
富士通グループ	富士通	22	26	1		3	6	10	未来大-3、愛媛大-2、山口大	
	富士通九州ネットワークテクノロジーズ	9	9	1	3		1	5	愛媛大	5
日本アイ・ビー・エム		2	3	1				1		
NECグループ	日本電気	3	3	3				3		
	NECソリューションイノベータ(九)	3	5				1	1	愛媛大	1
NTTデータグループ	NTTデータ	1	1	1				1		
	NTTデータ九州	2	2			1		1		1
トヨタ自動車		1	2		1		1	2	名古屋大	
東京海上日動システムズ		1	2	1		1		2		
野村総合研究所		1	2					0		
KDDI		1	1					0		
三菱電機		1	1	1				1		
三井住友フィナンシャルグループ(三井住友)		1	5		1	1	2	4	愛媛大-2	
楽天(福岡)		2	4	1				1		
九経連主催テーマ	九州電力	2	2		1			1		1
	三シム電子工業	3	3					0		2
	九州先端科学技術研究所(ISIT)	2	2					0		2
	凸版印刷	1	1		1			1		
	NTT西日本	2	2					0		1
	アイシン・コムクルーズ	1	2					0		1
	株式会社 コア	1	2					0		1
	西鉄情報システム	1	1		1			1		
	ネットワーク応用技術研究所	1	1					0		
	日立ソリューションズ西日本	1	1					0		
	Fusic ★New	1	2		1			1		
	合計	66	85	10	9	6	11	36		

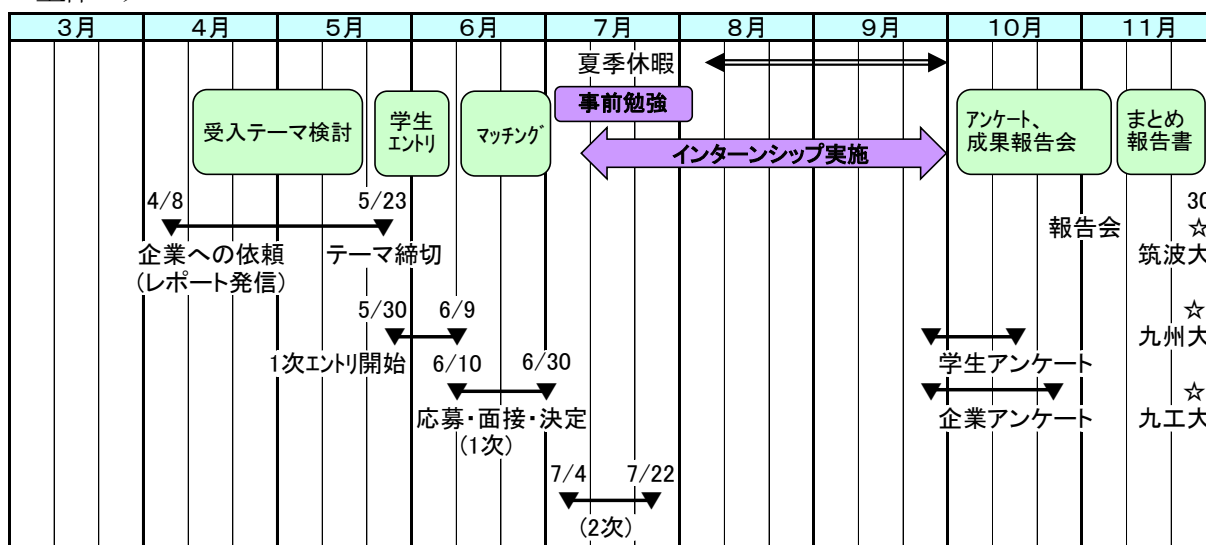
### 2. 参加大学／学生

- 7大学、52名の学生(すべて修士1年)の応募を受け36名を受け入れ
- 実習期間(稼働日)：平均21.2日 (Min-15日、Max-32日) (これまでの実績はp.5を参照)

参加大学	参加大学	学生数			備考
		在籍	応募	受入れ	
筑波大学	大学院 システム情報工学研究科 コンピュータサイエンス専攻 高度IT人材育成のための実践的ソフトウェア開発 専修プログラム	25	17	10	・在籍の内8名は不参加 ・応募の内7名は2次で応募を取り止め
九州大学	大学院 システム情報科学府 情報知能工学専攻 社会情報システム工学コース(QITO)	16	13	9	・在籍の内3名は不参加 ・応募の内4名は2次で応募を取り止め
九州工業大学	大学院 情報工学府 情報創成工学専攻、先端情報工学専攻 ICTアーキテクト育成コース	(9)	7	6	・応募の内1名は2次で応募を取り止め
公立はこだて未来大学	大学院 高度ICT領域、情報アーキテクト領域、知能情報科学領域	-	5	3	・応募の内2名は2次で応募を取り止め
愛媛大学	大学院 理工学研究科 電子情報工学専攻 ICTスペシャリスト育成コース	-	6	6	
山口大学	大学院 医学系研究科 応用分子生命科学系専攻、理工学研究科 電子情報システム工学専攻	-	3	1	・応募の内2名は2次で応募を取り止め
名古屋大学	大学院 情報科学研究科 情報システム学専攻	-	1	1	
合計		-	52	36	

### 3. 運営スケジュール

#### ● 全体スケジュール



#### ● 運営経過詳細(実績)

	月日	イベント	応募・選考状況	備考	
テーマ募集と枠の集約	4月20日	CeFILから経団連経由でテーマ募集を発信			
	5月23日	テーマ募集締め切り			
テーマ公開	5月27日	学生へのテーマ公開			
一次募集 (優先)	5月30日	第一次募集(優先エントリー)開始			
	6月2日	第一次募集(優先エントリー)締め切り	優先エントリー対象者(9名)		
	6月3日	優先エントリー学生の応募先割当ての決定	※対象学生の応募先を確定(企業へは第一次募集締め切り後にまとめて通知)		
	(通常)	6月6日	学生の第一次募集開始		
		6月9日	第一次募集締め切り	1次エントリー(52名): 筑波大-17名、九州大-13名、九工大-7名、愛媛大-6名、ほこだて未来大-5名、山口大-3名、名古屋大-1名	
		6月10日	学生の応募先割当ての決定通知(大学、企業)	※優先エントリー学生を含め応募先を通知	
一次選考	6月14日	学生から企業への応募フォーム提出締め切り			
	6月14日 ~6月28日	マッチング(書類選考、面接実施)			
	6月30日	企業から学生への選考結果通知締め切り	受入決定(31名): 筑波大-9名、九州大-8名、九工大-5名、愛媛大-4名、ほこだて未来大-3名、山口大-1名、名古屋大-1名	1次選考漏れ-21名	
二次募集	7月4日	第二次募集開始	※二次は優先エントリーなし		
	7月7日	第二次募集締め切り	2次エントリー(5名): 筑波大-1名、九州大-1名、九工大-1名、愛媛大-2名	15名不参加	
	7月8日	学生の応募先割当ての決定通知(大学、企業)			
二次選考	7月11日	学生から企業への応募フォーム提出締め切り			
	7月8日 ~7月22日	マッチング(書類選考、面接実施)			
	7月22日	企業から学生への選考結果通知締め切り	受入決定(5名): 筑波大-1名、九州大-1名、九工大-1名、愛媛大-2名		
選考OK時 実習開始	~	・事前学習課題の提示、指導、フォロー ・事前オリエンテーション、マナー研修等 ・具体的な受入れ準備、覚書の対応			
インターシップ実施	8月~9月 (一部は7月から)	★インターシップ実施 ※合同フォーラムは開催せず			
実習修了後		アンケート(企業、学生)			
	10月~11月	インターシップ報告会	・筑波大学:11月30日 ・九州大学:(未定) ・九州工業大学:(未定) ・九州経済連合会:11月18日		

#### 4. CeFIL基準の運営と実績

- 2013年度から、CeFILインターンシップをよりトップICT人材育成にふさわしいものとするために、つぎの狙いのもとにエントリー基準(CeFIL基準)を設定。
  - 大学や学生に対して、トップICT人材としてのエントリーレベルを明示
  - 企業に対して、基準を満たしていることを前提とした高いレベルのインターンシップテーマ提供を要請
- CeFIL基準として以下の項目と基準値を提示。
  - 企業の現場で実業務相当に従事できる基礎力の確認
    - ① IPA基本情報技術者試験:午前試験60点以上、午後試験70点以上  
※2016年度も ITパスポート試験 700点以上も可とする
    - ② 単位取得科目:ソフトウェア開発工学、Javaプログラミング、Cプログラミング
    - ③ プログラミング経験:500-1000ステップ程度
  - 素養としての語学力(英語力)の確認
    - ④ TOEIC(TOEFLからの換算可):600点以上
    - ⑤ (留学生の場合)日本語能力検定N1レベル
- CeFIL基準のクリア状況を考慮したインターンシップ運営
  - CeFIL基準を満たす学生にインターンシップテーマの優先割当てを実施
    - ・ 先行エントリー期間を設けて優先的に応募先を確定(企業マッチングは従来と同様)
- CeFILインターンシップ参加学生のCeFIL基準クリア状況

	参加学生数	CeFIL基準をクリア	各基準項目のクリア状況				
			情報技術者試験	TOEIC	単位取得科目	プログラミング経験	日本語能力
2016	52名	9名	15名	22名	41名	37名	5名 (留学生9名)
		17%	29%	42%	79%	71%	56%
＜参考＞							
2015	55名	5名	18名	24名	39名	49名	4名 (留学生7名)
		9%	33%	44%	71%	89%	57%
2014	50名	4名	15名	18名	38名	46名	6名 (留学生11名)
		8%	30%	36%	76%	92%	55%
2013	60名	12名	24名	26名	39名	52名	7名 (留学生10名)
		20%	40%	43%	65%	87%	70%

注)情報技術者試験の合計欄は合格者の合計(CeFIL基準の点数クリア者の合計は不明)

#### 5. 実習終了後アンケート

##### (1) 企業アンケート結果集計

添付資料ー1 2016年度CeFILインターンシップ 企業アンケート結果集計

添付資料ー2 2016年度CeFILインターンシップ 企業アンケート〈指導概要〉

添付資料ー3 2016年度CeFILインターンシップ 企業アンケート〈ご意見・ご感想〉

##### (2) 学生アンケート結果集計

添付資料ー4 2016年度CeFILインターンシップ 学生アンケート結果集計

添付資料ー5 2016年度CeFILインターンシップ 学生アンケート〈全体感想〉

表-1 2016年度CeFILインターンシップテーマ提供・受け入れ状況

seq	企業名	テーマ名	人数枠	受け入れ					九経連
				筑波大	九州大	九工大	他	合計	
1	株式会社 野村総合研究所	ビジネスインターンシップ・ITソリューションコース	2						
2	楽天株式会社	(RAK-1) 楽天カードのWeb・バックエンド系システムの実装支援	2						
3	楽天株式会社	(RAK-2) 最新技術を使用した、楽天カードのiOS(Swift), Androidアプリケーション開発	2	1				1	
4	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-1) HEVC方式による画像符号(復号)処理の機能/性能評価	1						1
5	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-2) IoTビジネス拡大のためのサービス提案用デモアプリ開発	1				1	1	1
6	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-3) NFVソリューション提案用デモアプリ開発	1		1			1	1
7	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-4) ビッグデータ関連技術を用いた大容量データベースの構築及び試験ツール開発	1		1			1	
8	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-5) 機械学習技術を用いたネットワーク品質予測ツールの開発	1	1				1	
9	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-6) ティープレニングによるネットワークの分類・回帰への応用	1		1			1	
10	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-7) センサーネットワーク向けIoTマナジメントシステムの試験支援ツール開発	1						1
11	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-8) OSS評価手法の研究と検証	1						1
12	日本電気株式会社 (NEC)	(NEC-1) Webアプリケーション開発 (開発自動化領域)	1	1				1	
13	日本電気株式会社 (NEC)	(NEC-2) 機械学習分析エンジンの開発支援	1	1				1	
14	日本電気株式会社 (NEC)	(NEC-3) リアクティブスタイルのWebフロントエンド開発手法	1	1				1	
15	株式会社 NTTデータ九州	(NTTDQ-1) 金融系決済ネットワーク開発プロジェクト	1						1
16	株式会社 NTTデータ九州	(NTTDQ-2) 共同利用型システムの連続運転検証支援と品質向上に向けた業務効率化ツール	1			1		1	
17	株式会社 NTTデータ	Agile開発基盤であるAPCCloudの開発支援もしくはテスト支援	1	1				1	
18	トヨタ自動車株式会社	車載組み込みシステムのソフトウェア開発およびソフトウェア開発環境の開発、評価	2		1		1	2	
19	日本アイ・ピー・エム株式会社	(IBM-1) Bluemix APIを活用したクラウドシステムモニタリングツールの検証	2	1				1	
20	日本アイ・ピー・エム株式会社	(IBM-2) クラウドサービスビジネスデータアナリシス (Cloud Service Business Data An	1						
21	東京海上日動システムズ株式会社	Webアプリケーションの開発、基盤技術に関する講義	2	1		1		2	
22	NECソリューションイノベータ株式会社	(NECSI-1) 次世代開発ツールによるWebプログラム構築	2						
23	NECソリューションイノベータ株式会社	(NECSI-2) クラウド個別SI案件開発付常作業支援	2				1	1	1
24	NECソリューションイノベータ株式会社	(NECSI-3) 航跡・騒音情報公開システムの機能追加に関わる開発・テスト	1						
25	富士通株式会社	(FJ-01) プロトタイプング・ツール開発を通じた開発手法の習得と公営競技におけるグロ	1						
26	富士通株式会社	(FJ-02) 画像を中心とした新機能・新サービスのプロトタイプ開発	1				1	1	
27	富士通株式会社	(FJ-03) 地域医療ネットワークシステムの機能開発	1			1		1	
28	富士通株式会社	(FJ-04) 新規クラウドサービスのプラットフォーム企画 (オフィスのモニタリングサービ	2						
29	富士通株式会社	(FJ-05) 社内ソフトウェア開発者向けの開発支援サービスの開発を通して富士通の開発知	1				1	1	
30	富士通株式会社	(FJ-06) クラウドコンピューティングの仮想サーバ管理ソフトの開発	2					1	1
31	富士通株式会社	(FJ-07) コンテナ及びコンテナ実行環境の機能開発・調査	1						
32	富士通株式会社	(FJ-08) OpenStackコミュニティへのエンタープライズ顧客向け機能の開発	1						
33	富士通株式会社	(FJ-09) FPGA(Field Programmable Gate Array)によるアプリケーションの高速化	1	1				1	
34	富士通株式会社	(FJ-10) スーパーコンピュータ向けシステムソフトウェアの開発	1				1	1	
35	富士通株式会社	(FJ-11) Wi-Fiを活用したWebコンテンツ配信システムの開発	1			1		1	
36	富士通株式会社	(FJ-12) 無線基地局ベースバンド部のソフトウェア開発	1						
37	富士通株式会社	(FJ-13) エリア品質情報収集システムの機能検証用ツール作成	1						
38	富士通株式会社	(FJ-14) ティープレニング技術を活用した製品開発環境支援アプリの研究 / 開発	1						
39	公益財団法人九州先端科学技術研究	(ISIT-1) 所内インフラシステム構築プロジェクト 【九経連主催テーマ】	1						1
40	公益財団法人九州先端科学技術研究	(ISIT-2) オープンデータ収集に関する研究開発 【九経連主催テーマ】	1						1
41	九州電力株式会社	(QEP-1) 電力会社における各種映像視聴ニーズに対応した映像配信ソリューション提案	1		1			1	
42	九州電力株式会社	(QEP-2) スマートグリッド通信システムの構築・検証 【九経連主催テーマ】	1						1
43	株式会社 コア九州カンパニー	IoT/AIシステム向けソフトウェア開発 【九経連主催テーマ】	2						1
44	西日本電信電話株式会社 福岡支店	(NTTW-1) ネットワークを中心とした企業向けシステムエンジニアリング (SE) 業務	1						
45	西日本電信電話株式会社 (NTTファイ	(NTTW-2) 新規開発エリア等のアクセス系光ネットワーク設備構築計画の策定 【九経連	1						
46	株式会社 ネットワーク応用技術研	クラウド連動地図情報アプリ開発プラットフォームの確立とサンプルスマホアプリの開	1						
47	株式会社 目立ソリューションズ西	Webシステムのユーザー権限一括変更ツールの開発 【九経連主催テーマ】	1						
48	ニシム電子工業株式会社	(NSM-1) Kinectアプリケーションの検討・設計及び試作開発 【九経連主催テーマ】	1						1
49	ニシム電子工業株式会社	(NSM-2) IPネットワークの設計・検証・構築、及びネットワーク機器の劣化検証 【九	1						1
50	ニシム電子工業株式会社	(NSM-3) IoT端末装置の開発、及び農業用センサーネットワークシステムへの活用 【九	1						
51	株式会社 Fusic	WEBシステム/スマートフォンアプリケーション開発における実践的開発体験 【九経連	2		1			1	
52	西鉄情報システム株式会社	企業におけるロボット (Pepper) 活用の検討とロボアプリ開発 【九経連主催テーマ】	1		1			1	
53	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-9) セキュリティ処理のFPGAオフロード実現性検討業務	1						
54	株式会社 KDDI研究所	暗号アルゴリズムの高速実装並びに評価	1						
55	株式会社 三井住友フィナンシャル	社会インフラである銀行システムの企画・開発・運用	5		1	1	2	4	
56	凸版印刷株式会社	Webビジネス (Webサービス) の企画立案 【九経連主催テーマ】	1		1			1	
57	富士通株式会社	(FJ-15) 科学分野のお客様に提供するシステム開発を通じた先端技術・IT技術に触れながら	2						
58	富士通株式会社	(FJ-16) Javaアプリに代わる次世代クライアントフレームワークの開発	1						
59	富士通株式会社	(FJ-17) オープンソース (Cloud Foundry) の最新版の機能検証・評価	2			1		1	
60	富士通株式会社	(FJ-18) システム運用管理分野におけるナレッジ管理、高度検索処理、知識処理、機械学	1				1	1	
61	富士通株式会社	(FJ-19) AI技術を活用した運用のナビゲート / 自動化	1						
62	富士通株式会社	(FJ-20) クラウドサービスPrint Anywhereの開発	1						
63	富士通株式会社	(FJ-21) 沼津ソフトウェア開発クラウドセンターのプライベートクラウドシステムの設計	1				1	1	
64	富士通株式会社	(FJ-22) 沼津ソフトウェア開発クラウドセンターのOpenStack版プライベートクラウドシ	1						
65	アイシン・コムクルーズ株式会社 福岡	「自動車向けソフトウェア開発」 【九経連主催テーマ】	2						1
66	三菱電機株式会社 情報技術総合研	携帯端末間通信による行動検知技術	1	1				1	
			85	10	9	6	11	36	15
					1			1	-
				7	3	1	4	15	-

選考もれ→  
1次は選考もれ、2次は参加取り止め→

以上

## 経団連/CeFILインターンシップ運営実績

### ■ 10年間で累計496名の学生を受け入れ

		2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
産業界の 協力規模 (※)	企業数	26社	28社	21社	26社	30社	32社	31社	33社	29社	25社
	テーマ数 (60人枠)	50テーマ (60人枠)	104テーマ (128人枠)	70テーマ (84人枠)	94テーマ (103人枠)	105テーマ (129人枠)	83テーマ (100人枠)	73テーマ (90人枠)	73テーマ (89人枠)	84テーマ (109人枠)	66テーマ (85人枠)
参加大学	大学数	3校	5校	3校	7校	7校	6校	5校	6校	7校	7校
	大学名	筑波大、九州大、九工大	筑波大、九州大、九工大、宮崎大、福岡大	筑波大、九州大、九工大	筑波大、九州大、九工大、宮崎大、福岡大、名古屋大、愛媛大	筑波大、九州大、九工大、福岡大、名古屋大、愛媛大、山口大	筑波大、九州大、九工大、名古屋大、愛媛大、山口大	筑波大、九州大、九工大、名古屋大、愛媛大	筑波大、九州大、九工大、名古屋大、愛媛大、はこだて未来大	筑波大、九州大、九工大、名古屋大、愛媛大、山口大、はこだて未来大	筑波大、九州大、九工大、名古屋大、愛媛大、山口大、はこだて未来大
受入実績	企業数	18社	22社	15社	23社	19社	19社	22社	19社	17社	16社
	学生数	48名	55名	41名	69名	62名	59名	47名	38名	41名	36名
	平均日数	23日	24日	23日	25日	25日	24日	21日	21日	20日	21日
	最大日数	40日	41日	39日	36日	42日	36日	39日	34日	27日	32日
	実習場所	首都圏 42 東 海 2 福 岡 2 近 畿 1 中 国 1	首都圏 47 東 海 3 福 岡 3 近 畿 1 イ ン ト 1	首都圏 36 東 海 北 陸 1 福 岡 2 近 畿 2	首都圏 55 東 海 5 福 岡 10	首都圏 47 東 海 3 福 岡 11 広 島 1	首都圏 45 東 海 5 福 岡 8 広 島 1	首都圏 32 東 海 2 福 岡 13	首都圏 29 東 海 2 福 岡 7	首都圏 31 東 海 2 福 岡 8	首都圏 20 東 海 4 福 岡 11 近 畿 1

(※)九経連様主催テーマを含む。 <2010年>4社/6テーマ(7人枠)、<2011年>10社/14テーマ(19人枠)、<2012年>12社/17テーマ(20人枠)、  
<2013年>11社/15テーマ(18人枠)、<2014年>12社/14テーマ(19人枠)、<2015年>9社/16テーマ(19人枠)、  
<2016年>11社/16テーマ(19人枠)

#### 協力企業一覧（2007年～2016年の実績） 企業名はインターンシップ実施時のもの、青字は2016年のテーマ提供企業

アルゴ21、NTTデータ/NTTデータ九州/日本電信電話、キヤノン/キヤノンITソリューションズ、KDDI/KDDI研究所、コマツ(小松製作所)、JTB情報システム、  
新日鉄住金ソリューションズ、住商情報システム、ソニー、第一生命情報システム、TIS、デンソー、東レ、東京海上日動火災(東京海上日動システムズ)、  
東芝/東芝ソリューション、トヨタ自動車、日本アイ・ビー・エム、日本電気/日本電気通信システム/NECソフトウェア九州/NECソフトウェア/NECネットワークソリューションズ/  
NECビッグロップ、NECソリューションイノベータ(九州)、日本ユニシス、日本マイクロソフト、野村総合研究所、日立製作所/ルネサステクノロジ/日立INSソフトウェア、  
富士ゼロックス、富士通/富士通IT/富士通九州ネットワークテクノロジー/富士通九州システムズ/富士通エフ・アイ・ピー/富士通ミッションクリティカルシステムズ/  
富士通ラーニングメディア/クセラテクノロジー、三井住友銀行/日本総合研究所、三菱電機/三菱総合研究所、楽天、リコー/理光上海画像技術

#### 【九州経済連合会様経由の協力企業】

アイシン・コムグループ、エヌ・ティ・ティ・ネオメイト、NSソリューションズ西日本、オートメーション・テクノロジー、九州先端科学研究所、九州通信ネットワーク、  
九州電力、九州旅客鉄道、CROSS FM、コア、東京エレクトロ九州、凸版印刷、西鉄情報システム、西日本電信電話福岡支店、ニコム電子工業、  
ネットワーク応用技術研究所、ネットワークシステムズ九州支店、日立ソリューションズ西日本(旧・九州)、Fusic